



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月4日

上場会社名 ソーダニッカ株式会社
 コード番号 8158 URL <http://www.sodanikka.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長洲 崇彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理本部長 (氏名) 宮本 隆博

TEL 03-3245-1803

四半期報告書提出予定日 2020年8月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	22,525	6.6	236	2.0	362	2.6	263	12.0
2020年3月期第1四半期	24,123	1.3	231	22.1	353	14.0	235	15.7

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 853百万円 (%) 2020年3月期第1四半期 90百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	10.57	
2020年3月期第1四半期	9.45	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	57,269	24,068	42.0
2020年3月期	58,467	23,389	40.0

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 24,068百万円 2020年3月期 23,389百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		7.00		7.00	14.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		7.00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計) 通期	46,000	6.9	330	37.8	430	36.3	260	40.9	10.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	25,168,000 株	2020年3月期	25,168,000 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	192,677 株	2020年3月期	192,677 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	24,975,323 株	2020年3月期1Q	24,941,818 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による急速な景気悪化から一部持ち直しの動きが見られるものの、製造業の生産や輸出は先行き不透明な状況が当面続くものと見込まれます。

当社グループに関係の深い業界につきましても、国内外の需要減少の影響が強く表れており、生産に慎重な姿勢が見られました。

このような環境のもと、当社グループにおきましては、中期経営計画「Go forward STAGE2」の2年目に当たる事業年度として、国内市場においては収益基盤の徹底強化を図るとともに、新たなビジネスチェーンの構築を目指してまいりました。また、海外市場においては中国・ASEAN地域にて更なる市場の開拓に努めました。一方で新型コロナウイルス感染症の影響を受け売上高は減収となりましたが、ITの有効活用などによる徹底的な販売管理費の削減を図ってまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高225億2千5百万円（前年同期比6.6%減）、営業利益2億3千6百万円（同2.0%増）、経常利益3億6千2百万円（同2.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益2億6千3百万円（同12.0%増）となりました。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

【化学品事業】

無機薬品につきましては、主力商品のか性ソーダは取扱数量の減少により減収となりました。その他の商品では、マンガン化合物が輸出の増加により、またカレットが取扱数量の増加により増収となりましたが、カルシウム化合物は取扱数量の減少により減収となりました。

有機薬品につきましては、加工デンプン類及びエタノールが取扱数量の増加により増収となりましたが、製紙用ラテックスは需要の低迷により減収となりました。

この結果、化学品事業といたしましては、売上高は前年同期に比べ5.3%減の167億5千3百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期に比べ0.3%増の5億6千1百万円となりました。

【機能材事業】

包装材料につきましては、ポリプロピレンフィルム及びナイロンフィルムが輸出の増加により増収となりましたが、ポリエチレンフィルムは減収となりました。

合成樹脂につきましては、工業用製品が案件の減少により減収となりました。

機器類につきましては、機械器具設置工事が案件の減少により減収となりました。

この結果、機能材事業といたしましては、売上高は前年同期に比べ10.4%減の47億9千5百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期に比べ4.2%減の1億4千万円となりました。

【その他事業】

その他事業につきましては、売上高は前年同期に比べ10.0%減の9億7千5百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期に比べ11.4%減の2千7百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

【財政状態の分析】

当第1四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ11億9千7百万円減少いたしました。

増減の主なものは資産の部では、受取手形及び売掛金が21億2千6百万円減少、投資有価証券が8億9千6百万円増加いたしました。負債の部では、支払手形及び買掛金が19億4千6百万円減少いたしました。純資産の部では、その他有価証券評価差額金が6億1千8百万円増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想及び配当予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大が与える影響について、合理的に算定することが困難なことから未定としておりましたが、第2四半期連結累計期間の連結業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報をもとに算定いたしました。

なお、詳細につきましては本日(2020年8月4日)公表の「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,323	10,326
受取手形及び売掛金	33,497	31,370
商品及び製品	1,204	1,251
その他	1,041	1,047
貸倒引当金	△25	△10
流動資産合計	46,041	43,986
固定資産		
有形固定資産	1,644	1,634
無形固定資産	371	346
投資その他の資産		
投資有価証券	9,752	10,648
その他	664	660
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	10,409	11,301
固定資産合計	12,425	13,282
資産合計	58,467	57,269

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	25,921	23,975
短期借入金	5,040	5,059
未払法人税等	248	62
引当金	361	190
その他	816	882
流動負債合計	32,388	30,170
固定負債		
繰延税金負債	923	1,254
退職給付に係る負債	1,059	1,069
その他	706	707
固定負債合計	2,688	3,031
負債合計	35,077	33,201
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,762	3,762
資本剰余金	3,140	3,140
利益剰余金	13,098	13,187
自己株式	△54	△54
株主資本合計	19,947	20,036
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,291	3,909
繰延ヘッジ損益	1	0
土地再評価差額金	148	148
為替換算調整勘定	18	△11
退職給付に係る調整累計額	△16	△14
その他の包括利益累計額合計	3,442	4,031
純資産合計	23,389	24,068
負債純資産合計	58,467	57,269

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	24,123	22,525
売上原価	22,510	20,981
売上総利益	1,613	1,543
販売費及び一般管理費		
運賃諸掛	265	272
給料及び手当	393	409
賞与引当金繰入額	133	140
役員賞与引当金繰入額	8	7
退職給付費用	26	23
その他	555	453
販売費及び一般管理費合計	1,382	1,307
営業利益	231	236
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	123	119
その他	10	22
営業外収益合計	135	143
営業外費用		
支払利息	9	9
売上割引	2	3
その他	1	4
営業外費用合計	13	16
経常利益	353	362
特別利益		
損害補償損失引当金戻入額	-	15
特別利益合計	-	15
税金等調整前四半期純利益	353	378
法人税、住民税及び事業税	65	58
法人税等調整額	52	55
法人税等合計	117	114
四半期純利益	235	263
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	235	263

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	235	263
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△337	618
繰延ヘッジ損益	△1	△1
為替換算調整勘定	9	△29
退職給付に係る調整額	2	1
その他の包括利益合計	△326	589
四半期包括利益	△90	853
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△90	853
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	化学品 事業	機能材 事業	その他 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	17,684	5,355	1,083	24,123	—	24,123
セグメント間の内部 売上高又は振替高	19	370	199	589	△ 589	—
計	17,704	5,726	1,283	24,713	△ 589	24,123
セグメント利益	559	146	30	737	△ 505	231

(注) 1. セグメント利益の調整額△505百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	化学品 事業	機能材 事業	その他 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	16,753	4,795	975	22,525	—	22,525
セグメント間の内部 売上高又は振替高	10	367	233	611	△ 611	—
計	16,764	5,163	1,209	23,136	△ 611	22,525
セグメント利益	561	140	27	729	△ 493	236

(注) 1. セグメント利益の調整額△493百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。